

## 三次市立三次小学校 授業実践

○学年・教科 第6学年 総合的な学習の時間

○单元名 「つながる三次～にぎわいのある町にする企画を提案しよう～」

○単元のねらい にぎわいのある町づくりに貢献するために、地域の素材を生かした企画を考えることができる。

○研究主題に基づいた手立て

＜本单元までの学習内容＞

- ・三次町のよさを考える。
- ・知らないことが多いことに気付く。
- ・調べる。  
(パンフレット・本・インターネット)
- ・まとめる。
- ・新たな課題を見出す。

＜イメージ化の手立て＞

- ・前单元で明確になった「三次町をもっとよくしていきたい」ことを基にして、にぎわいのある町にするための企画を考えさせる。

＜伝え合いの手立て＞

- ・国語科「わたしたちにできること」の学習を生かして、読み手を意識した提案文書を書かせる。

○授業について

### 課題の設定

- 三次町を盛り上げるためには、何をすればよいのか考えさせる。
- ・前单元で学習したことを想起させ課題を明確にさせる。
- ・現状や課題を見つけ、より必要性のある活動にしていく。

三次町をもっと盛り上げるためには何ができるかな？

### 情報の収集

- 全国にはどんなイベントがあるのかインターネットで調べる。
- ・意見交流を通して、三次町で実現可能なものを選ぶ。
- 三次町のよさを生かした企画を考える。
- ・前单元で学習した三次町のよさを再確認させる。

### 実行・振り返り

- 提案理由や実現した時の効果を考えながら、企画書をつくる。
- ・企画書の観点に沿って作成していく。
- ・G-Suite のドキュメント機能を活用して、企画書の文章を作成した。  
⇒家の人にも見てもらえる。いつでも改善・振り返りが可能。

地域のために何ができるのか考えることができた！

### ① 提案のきっかけ

- ・きっかけとなった経験
- ・現状や問題点 など

### ② 提案

- ・具体的な内容
- ・提案が実現したときの効果

### ③ まとめ